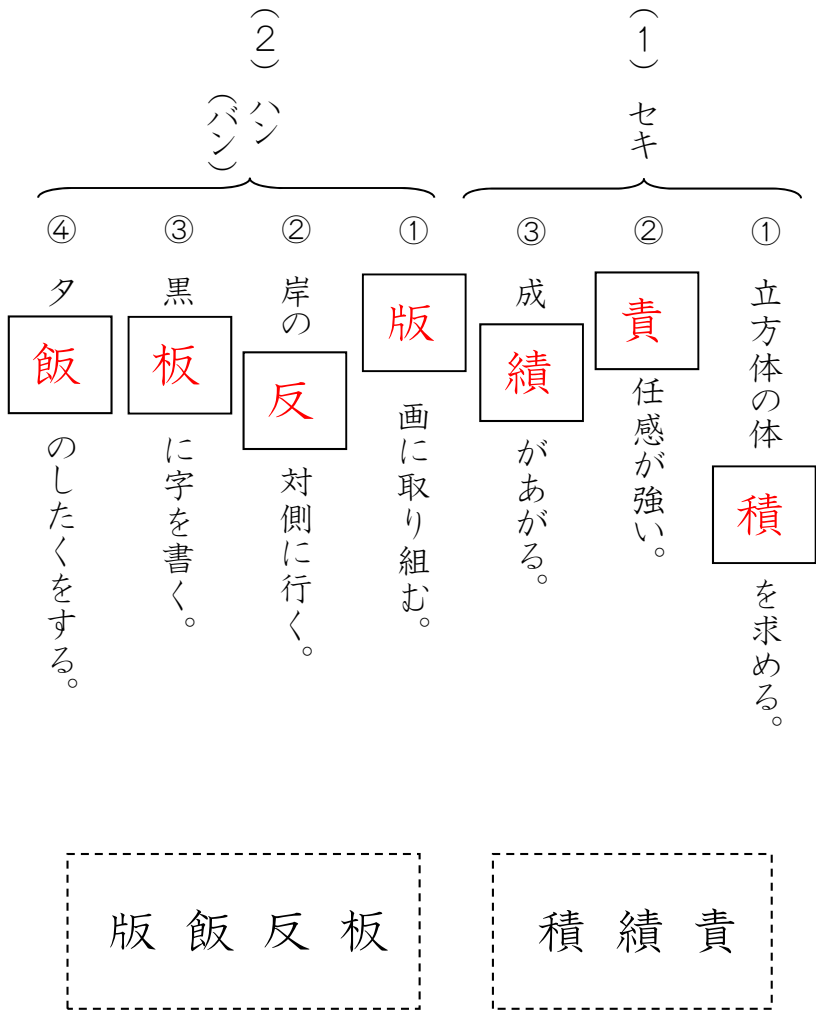


組 番	小学校六年生 *单元確認テスト* 一学期 ①	漢字の形と音・意味 <small>おん</small>
氏名		
/		10

一次の文の□に当てはまる漢字を、 の中から選んで書きましょう。
【各一点】



二次の【 】の中の漢字は、 の中にある同じ部分を加えると別の漢字になります。加える部分を の中から選んで に書きましょう。また、選んだ部分がそれぞれ表す意味を【 】の中から選び、()に記号で書きましょう。
【完答 各一点】

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 【永 毎 可 魚】+ | (2) 【扁 氏 吉 田】+ | (3) 【支 采 旨 受】+ |
| シ | 糸 | 才 |
| ∴ (⊕) | ∴ (⊖) | ∴ (⊗) |

才 月 糸 シ

- | | | | |
|-----------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| (ア) 手に関することを表す。 | (ウ) 糸や織物に関することを表す。 | (エ) 体に関することを表す。 | (イ) 水に関することを表す。 |
|-----------------|--------------------|-----------------|-----------------|

小学校六年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		漢字の広場 1
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の□の中の言葉を一回ずつ使って、ある町の出来事を記事にして町の人に伝えましょう。
【各五点 教師判定】

(例)

文化財
仏像
保護

お寺では文化財である仏像を、どのよ
うに保護していくかについて話していま
す。

(1)

原因
事故
検証
立ち入り禁止

町の中心を通る道路で、わき見運転が原
因の事故が起きました。現場検証のため、
立ち入り禁止になっています。

(2)

県境
河口
水質
調査

県の職員が、県境を流れる川の河口で、
水質の調査をしました。

小学校六年生 *単元確認テスト* 一学期③		文の組み立て
組 番	氏 名	
/		10

一次の文の中の()に、それぞれ適当な言葉を書き入れなさい。

【全部正解で二点】

日本語の文には、自由に語順を決められるところと、ふつうは定まっているところがあります。例えば、「今日」「来た」「私は」「自動車で」「学校に」という五つの言葉を並べかえて文を作る場合、「今日」「私は」「自動車で」「学校に」は、人によって置く場所がちがうかもしれません。

いっぽう、(「来た」)は最後に置いた人が多いのではないのでしょうか。このような文の(述語)に当たる言葉は、書き言葉ではふつう、文末に置きます。

二次の文の中の、主語と述語の関係にある言葉の組をそれぞれ二組見つけて、
の中に書きなさい。

【各一組一点】

(1) 残雪が来たと知ると、大造じいさんは、今年こそはと、かねて考えておいた特別な方法に取りかかった。

残雪が 来た

大造じいさんは 取りかかった

(2) じいさんがぬま地にすがたを現すと、大きな羽音とともに、ガンの大群が飛び立った。

じいさんが 現す

大群が 飛び立った

三次の文を二つの文に分けて書き直し、同じ内容を に表しましょう。

【各二点】

(1) かえるくんが書いたお手紙はとてもすてきな内容だった。

かえるくんがお手紙を書いた。そのお手紙はとてもすてきな内容だった。

(2) 僕が『中辛』を食べるのを知ったお父さんはうれしそうにうなずいた。

僕は『中辛』を食べる。それを知ったお父さんはうれしそうにうなずいた。